



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月6日
上場取引所 東

上場会社名 東邦アセチレン株式会社
 コード番号 4093 URL <http://www.toho-ace.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 悦哉
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理本部長 (氏名) 小峰 雅 TEL 022-385-7692
 四半期報告書提出予定日 2020年11月6日 配当支払開始予定日 2020年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	13,361	△21.0	351	△47.9	426	△42.6	233	△46.6
2020年3月期第2四半期	16,918	△2.1	674	△4.3	742	△3.0	437	△0.3

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 245百万円(△43.0%) 2020年3月期第2四半期 431百万円(△5.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	33.38	—
2020年3月期第2四半期	62.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	28,746	16,529	51.9
2020年3月期	29,413	16,463	50.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 14,917百万円 2020年3月期 14,726百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2021年3月期	—	20.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	30,000	△10.6	1,200	△21.2	1,300	△19.5	700	△24.2	100.17	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 ()、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の : 有

会計処理の適用

(注) 詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	7,004,000株	2020年3月期	7,004,000株
2021年3月期2Q	9,852株	2020年3月期	17,852株
2021年3月期2Q	6,988,434株	2020年3月期2Q	6,986,247株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（以下、「感染症」という。）の感染拡大により、社会・経済活動の急速な停滞の影響を受け、厳しい状況で推移しました。また、段階的な経済活動の再開がみられるものの、感染症の世界規模での再拡大が懸念され、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の売上高は133億61百万円と前年同四半期に比べ35億56百万円(21.0%)の減少、営業利益は3億51百万円と前年同四半期に比べ3億23百万円(47.9%)の減少、経常利益は4億26百万円と前年同四半期に比べ3億16百万円(42.6%)の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億33百万円と前年同四半期に比べ2億3百万円(46.6%)の減少となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

ガス関連事業

ガス関連事業の売上高は、73億23百万円と前年同四半期に比べ12億90百万円(15.0%)減少、営業利益は5億81百万円と前年同四半期に比べ1億1百万円(14.9%)の減少となりました。

当部門の状況といたしましては、溶解アセチレンは圧接向けの需要が低調に推移し、酸素は電炉・鉄鋼向け、窒素は半導体・エレクトロニクス向けの需要が減少したこと等により減少しました。特に、食品用ガスは感染症拡大の影響から外食産業の消費の落ち込みに伴い減少、液化石油ガス及び石油類は需要先の生産調整等により出荷量が減少し、また輸入価格の下落の影響を受けたことにより、売上高は減少となりました。

利益面におきましては、販売費及び一般管理費は減少しましたが、売上高の減少に伴い営業利益は減少となりました。

器具器材関連事業

器具器材関連事業の売上高は、46億72百万円と前年同四半期に比べ8億69百万円(15.7%)減少、営業利益は50百万円と前年同四半期に比べ84百万円(62.4%)の減少となりました。

当部門の状況といたしましては、感染症拡大により営業活動の制約を受け、溶接切断器具及び生活関連器具は需要が大きく減少し、溶接材料は自動車向けの需要が減少したことにより売上高及び営業利益は減少となりました。

自動車機器関連事業

自動車機器関連事業の売上高は、4億74百万円と前年同四半期に比べ12億60百万円(72.6%)減少、営業損益は前年同四半期に比べ80百万円減少し、17百万円の損失となりました。

当部門の状況といたしましては、感染症拡大の影響から自動車部品メーカーの国内外の設備投資需要が停滞したことにより売上高は大幅に減少し、営業利益も減少となりました。

その他事業

その他事業の売上高は、8億92百万円と前年同四半期に比べ1億35百万円(13.2%)減少、営業利益は1億22百万円と前年同四半期に比べ37百万円(23.4%)の減少となりました。

当部門の状況といたしましては、製氷・冷凍機械等の完成引渡しの減少により売上高及び営業利益は減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、287億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億66百万円減少となりました。この主な要因は、現金及び預金は増加（7億85百万円）、その他事業における新規受注に伴う仕掛品は増加（3億44百万円）しましたが、売上債権の回収が進んだこと及び全事業セグメントにおける売上高の減少により、売上債権が減少（17億17百万円）したこと等によるものです。

負債は、122億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億32百万円減少となりました。この主な要因は、仕入債務の支払が進んだことに加え、ガス関連事業及び器具器材関連事業並びに自動車機器関連事業における仕入高の減少により、仕入債務が減少（10億90百万円）したこと等によるものです。

純資産は、165億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ65百万円増加となりました。この主な要因は、配当金の支払いによる減少（1億74百万円）はありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上（2億33百万円）したこと等によるものです。

キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、85億15百万円となり、前連結会計年度末より7億85百万円(10.2%)の増加となりました。

営業活動で得られた資金は10億50百万円、投資活動で使用した資金は1億65百万円、財務活動で使用した資金は1億円となり、現金及び現金同等物は増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

たな卸資産にかかる支出が増加しましたが、仕入債務の支払額及び法人税等の支払額が減少したこと等により、前年同四半期に比べ1億80百万円(20.7%)増加しております。

投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の売却による収入が増加したこと等により、前年同四半期に比べ20百万円(10.9%)支出が減少しております。

財務活動によるキャッシュ・フロー

借入による調達が増加したこと及び返済額が減少したこと等により、前年同四半期に比べ1億68百万円(62.7%)支出が減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症（以下、「感染症」という。）の感染拡大が、当社グループに与える影響を合理的に算定することが困難であったためその影響を織り込んでおりませんでした。感染症による厳しい事業環境が少なくとも2021年3月期下期の一定期間までは継続すると仮定したうえで、2020年10月16日に「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しております。また現時点において、2020年10月16日に公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,745,481	8,530,556
受取手形及び売掛金	5,686,658	4,547,372
電子記録債権	2,119,889	1,541,557
商品及び製品	1,107,043	1,101,279
仕掛品	290,055	634,716
原材料及び貯蔵品	130,861	136,469
その他	230,401	206,678
貸倒引当金	△21,761	△18,211
流動資産合計	17,288,630	16,680,417
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,134,120	3,042,249
機械装置及び運搬具(純額)	914,036	822,698
土地	5,627,925	5,624,234
その他(純額)	338,456	420,276
有形固定資産合計	10,014,538	9,909,459
無形固定資産	141,982	159,986
投資その他の資産		
投資有価証券	1,084,249	1,118,929
その他	921,735	915,534
貸倒引当金	△37,500	△37,602
投資その他の資産合計	1,968,483	1,996,860
固定資産合計	12,125,005	12,066,306
資産合計	29,413,635	28,746,723
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,501,396	3,760,708
電子記録債務	1,123,115	773,425
短期借入金	3,232,000	3,230,000
1年内返済予定の長期借入金	250,459	231,462
未払法人税等	248,157	188,845
賞与引当金	373,596	381,731
役員賞与引当金	15,060	2,930
その他	1,118,774	1,379,925
流動負債合計	10,862,559	9,949,028
固定負債		
長期借入金	160,193	310,637
役員退職慰労引当金	318,064	337,750
退職給付に係る負債	1,341,566	1,370,790
資産除去債務	5,761	5,814
その他	261,830	243,063
固定負債合計	2,087,415	2,268,056
負債合計	12,949,975	12,217,084

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,000	2,261,000
資本剰余金	1,004,269	1,124,362
利益剰余金	11,462,959	11,521,327
自己株式	△9,706	△4,632
株主資本合計	14,718,522	14,902,057
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,806	15,203
その他の包括利益累計額合計	7,806	15,203
非支配株主持分	1,737,331	1,612,377
純資産合計	16,463,660	16,529,638
負債純資産合計	29,413,635	28,746,723

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	16,918,200	13,361,952
売上原価	11,982,814	8,962,304
売上総利益	4,935,385	4,399,648
販売費及び一般管理費	4,260,794	4,048,209
営業利益	674,591	351,439
営業外収益		
受取利息	242	209
受取配当金	12,811	8,631
受取賃貸料	41,431	41,451
持分法による投資利益	9,298	22,777
その他	38,054	34,014
営業外収益合計	101,837	107,085
営業外費用		
支払利息	17,815	16,276
賃貸費用	15,387	14,232
その他	999	1,948
営業外費用合計	34,202	32,457
経常利益	742,226	426,067
特別利益		
固定資産売却益	1,642	3,643
受取保険金	—	38,773
特別利益合計	1,642	42,416
特別損失		
固定資産除売却損	5,718	35,475
減損損失	—	20,461
特別損失合計	5,718	55,936
税金等調整前四半期純利益	738,150	412,547
法人税等	277,904	174,653
四半期純利益	460,246	237,893
非支配株主に帰属する四半期純利益	23,111	4,648
親会社株主に帰属する四半期純利益	437,134	233,245

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	460,246	237,893
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,006	7,687
持分法適用会社に対する持分相当額	△229	4
その他の包括利益合計	△29,236	7,692
四半期包括利益	431,010	245,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	413,426	240,642
非支配株主に係る四半期包括利益	17,584	4,943

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	738,150	412,547
減価償却費	337,959	303,761
減損損失	—	20,461
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,406	△3,448
賞与引当金の増減額(△は減少)	12,942	8,135
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△15,495	△12,130
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△130,049	19,686
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△38,486	29,224
受取利息及び受取配当金	△13,053	△8,840
支払利息	17,815	16,276
持分法による投資損益(△は益)	△9,298	△22,777
固定資産売却益	△1,642	△3,643
固定資産除売却損	5,718	35,475
受取保険金	—	△38,773
売上債権の増減額(△は増加)	1,697,904	1,717,618
たな卸資産の増減額(△は増加)	△104,183	△344,504
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,250,385	△1,090,377
その他	△65,938	208,274
小計	1,179,552	1,246,964
利息及び配当金の受取額	15,126	10,904
利息の支払額	△18,827	△16,217
保険金の受取額	—	38,773
法人税等の支払額	△305,249	△229,434
営業活動によるキャッシュ・フロー	870,602	1,050,990

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△169,824	△188,157
有形固定資産の売却による収入	7,124	34,245
無形固定資産の取得による支出	△45,721	△22,791
投資有価証券の取得による支出	△2,800	△2,676
貸付けによる支出	△20,500	—
貸付金の回収による収入	20,020	3,562
その他	25,508	10,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△186,192	△165,815
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	656,000	443,000
短期借入金の返済による支出	△474,000	△445,000
長期借入れによる収入	24,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△235,108	△168,553
リース債務の返済による支出	△41,949	△39,125
子会社の自己株式の取得による支出	△6,544	△5,580
子会社の自己株式の売却による収入	—	1,219
配当金の支払額	△174,797	△175,162
非支配株主への配当金の支払額	△15,852	△10,898
財務活動によるキャッシュ・フロー	△268,251	△100,099
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	416,158	785,075
現金及び現金同等物の期首残高	7,574,577	7,730,481
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,990,735	8,515,556

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りにつきましては、新型コロナウイルス感染症（以下、「感染症」という。）の今後の拡大状況や収束時期を正確に予測することは困難な状況であります。感染症による厳しい事業環境が少なくとも2021年3月期下期の一定期間までは継続するものと仮定したうえで、見積りを行っております。

なお、感染症の影響が長期化した場合にはこれらの見積りと将来の実績が異なる可能性があります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,613,910	5,541,526	1,734,912	1,027,850	16,918,200	—	16,918,200
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	8,613,910	5,541,526	1,734,912	1,027,850	16,918,200	—	16,918,200
セグメント利益	683,249	135,142	63,315	159,794	1,041,501	△366,910	674,591

(注) 1 セグメント利益の調整額△366,910千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,323,071	4,672,209	474,517	892,154	13,361,952	—	13,361,952
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	7,323,071	4,672,209	474,517	892,154	13,361,952	—	13,361,952
セグメント利益又は 損失(△)	581,287	50,801	△17,516	122,437	737,009	△385,569	351,439

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△385,569千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。